

(7)

(60)

由多リスト 園玉公卿

園玉公卿のヨ夕

申夕おふれお紀

園玉公卿 三月 終

新すや盤徳に出る挿話の路力は今もあか

遊んまの心といふことと深く。挿話のまはが

穿いれを供つて、いんとと教をまゝし、こゝ

と材料をつらひらんで、大部のものと、いふこと

これか、^{いふこと} 挿話のまはが、^{目録の} 挿話のまはが、

挿話のまはが

男も女もいふことと、いふことと、いふことと、

叔の状、^{いふこと} と、いふことと、

挿話を挿話と、いふことと、いふことと、

いと、いふことと、いふことと、いふことと、

挿話を挿話と、いふことと、いふことと、

挿話を挿話と、いふことと、いふことと、

挿話を挿話と、いふことと、いふことと、

挿話を挿話と、いふことと、いふことと、

挿話を挿話と、いふことと、いふことと、

挿話を挿話と、いふことと、いふことと、

にあま